



わかみどり

<http://hirabayashi-e.murakami.ed.jp>



平林小学校 校長 遠藤 直人

人権キャラバン隊がやってきた！～思いやりのハートを取り戻そう～

10月8日（水）、新潟県人権キャラバン隊の皆さんのが本校を訪れました。

人権キャラバン隊は、新潟県や県人権啓発活動ネットワーク協議会の方々によるもので、県内の小学校を回りながら、人権についてわかりやすく伝える活動を行っています。

今回は「人権ハート回収大作戦！」というお話を通して、「やさしい心」「正しい心」「思いやりの心」を大切にすることの大切さを学びました。人権イメージキャラクターも登場し、会場は笑顔と拍手に包まれました。

児童からは「友達の気持ちを考えて行動したい」という感想も聞かれました。

今回の体験を通して、子どもたち一人ひとりの心に“やさしさのハート”がしっかりと輝いたように感じます。これからも、みんなが安心して過ごせる学校を目指していきます。



心をこめて描いた作品が並ぶ — 作品展 —

10月11日（土）、本校の作品展を行いました。各階の広場には、全校児童の絵画がずらりと並び、色とりどりの作品が会場を明るく彩りました。子どもたちは、自分の作品だけでなく、友達の作品にもじっくりと目を向け、「この色がすてきだね」「どうやって描いたの？」など、互いのよさを見つけ合う姿が見られました。

当日は保護者の皆様にもお越しいただき、作品を鑑賞していただきました。自分の子どもの作品をうれしそうに眺めたり、友達の作品にも声をかけたりと、あたたかな雰囲気に包まれた時間となりました。

子どもたち一人一人の感性や努力の結晶が輝いた作品展。これからも、表現することの喜びや、互いのよさを認め合う心を大切に育てていきたいと思います。



歌でつながる こころの架け橋 ~保育園との交流「架け橋プログラム」~

本校では、保育園と小学校をつなぐ「架け橋プログラム」の一環として、年間を通して1・2年生とともに保育園児が交流する活動を計画しています。1学期にもすでに数回の交流を行っており、2学期にも引き続き予定しています。今回はその取組のひとつとして、本校の森田教諭が保育園を訪問し、発表会で園児が歌う「にんげんっていいな」の指導を行いました。

「ゆうやけ こやけで またあした またあした」のあとに続く「いいな いいな」の入り方（裏拍で入る部分）を、ピアノのリズムに合わせて手拍子を一回入れてから歌うように指導しました。園児の声がぴったりそろい、短い拍を感じ取る感覚を自然に身につけることができる、リズム指導のよい機会となりました。

園の先生方も、指導の様子を熱心にメモを取りながら見学されていました。園児も「発表会で上手に歌いたい」という気持ちを共有しながら、生き生きと練習に取り組む姿が見られました。

これらの活動を通して、保育園と小学校の先生方がお互いの指導方法を知り合い、子どもたちの学びと成長と一緒に支える関係がより深まっています。



ビオトープをとおして環境を学ぶ

10月16日（木）、本校のビオトープを活用した環境学習を行いました。講師には、東京から全国の学校でビオトープをとおした環境教育を行っている先生をお招きました。

子どもたちはビオトープにすむ生き物を採取し、講師の先生から生態や特徴について詳しく教えていただきました。また、水質調査なども行い、生き物のすむ環境と人との関わりについて考える貴重な機会となりました。

1・2年、3・4年、5・6年の学年部ごとに活動を行い、それぞれの発達段階に応じた学びを深めることができました。



スマホ・ネット安全教室を実施しました

10月17日（金）、5・6年生を対象に、NTTドコモの方を講師にお迎えし、「スマホ・ネット安全教室」をオンライン（Zoom）で実施しました。

講師の方からは、インターネットの便利さの裏にある「使いすぎ」や「SNSでのトラブル」などの危険について、事例を交えながら分かりやすくお話しいただきました。子どもたちは真剣な表情で話を聞き、自分の生活を振り返りながら「どう使うのが安全か」を考える時間となりました。

これからも学校と家庭が連携しながら、子どもたちが安全にスマートフォンやインターネットを活用できるよう支援していきます。



平林小学校ホームページ

<http://hirabayashi-e.murakami.ed.jp/index.html>

引き続き、下記のリンク・またはQRコードからご意見・ご質問をフォームでお聞かせください。お電話等でも隨時、お待ちしています。

<https://forms.gle/hQwLNPLjjAzfwkV57>

